

特別展

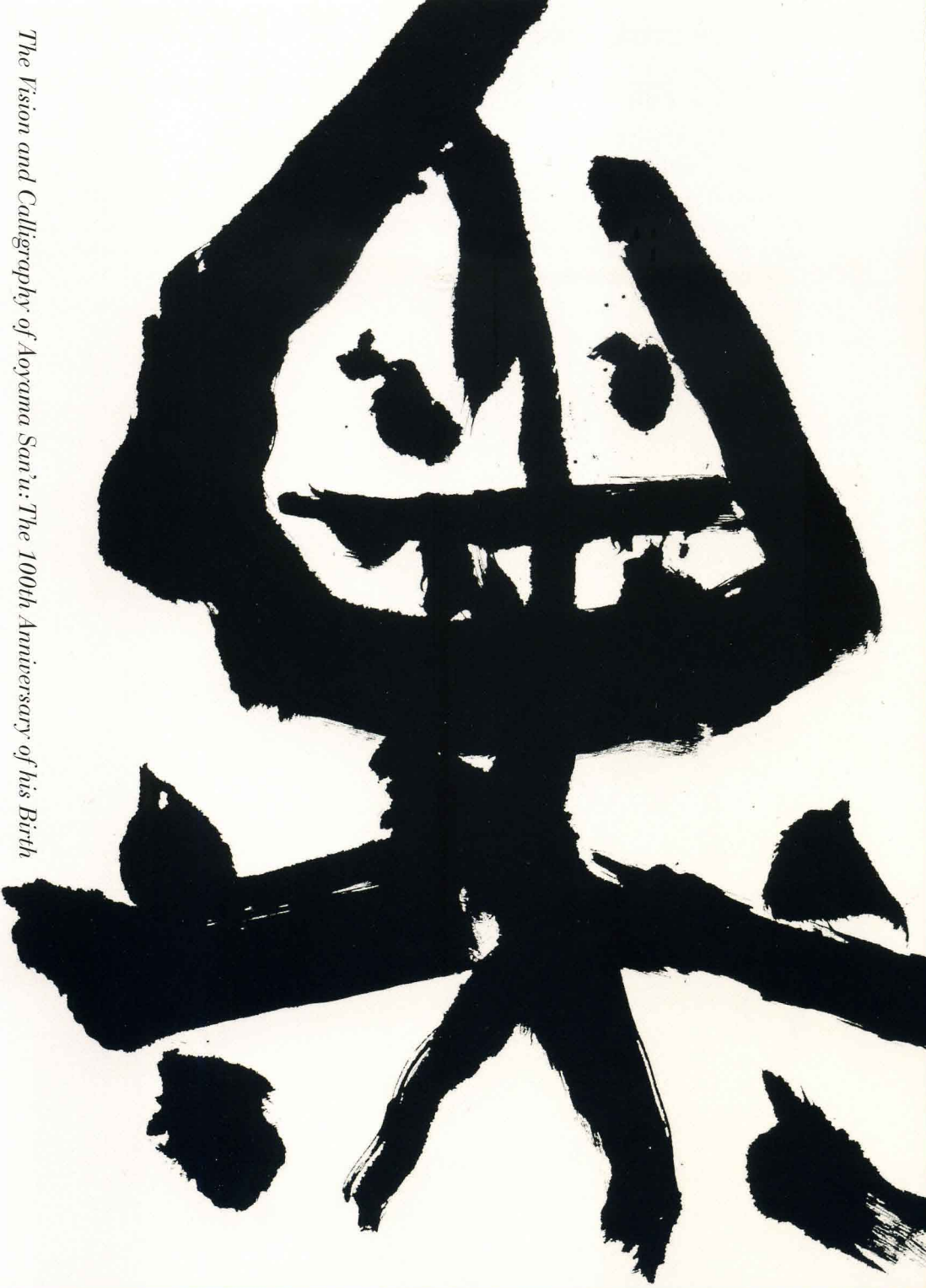
日中国交正常化四十周年
東京国立博物館百四十周年

生誕百年記念

青山杉雨の眼と書

「あおやまさんうのめとしよ」

The Vision and Calligraphy of Aoyama San'iu: The 100th Anniversary of his Birth



書の巨星と 中国書画コレクション

2012年7月18日 | 水 | ~ 9月9日 | 日 |

開館時間：午前9時30分～午後5時

金曜は午後8時、土・日曜・祝日は午後6時まで開館。入館は閉館の30分前まで
月曜休館。ただし8月13日(月)は開館

主催：東京国立博物館・読売新聞社 企画協力：謙慎書道会



140th
ANNIVERSARY

東京国立博物館
TOKYO NATIONAL MUSEUM

平成館 [上野公園]
HEISEIKAN (UENO PARK)

特別展 青山杉雨の眼と書

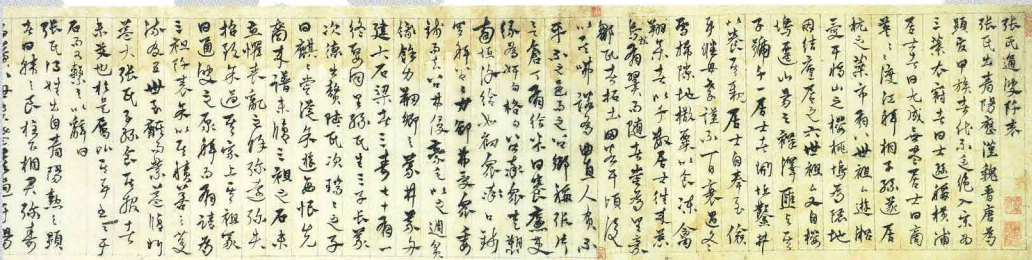
書の巨星と中国書画コレクション

The Vision and Calligraphy of Aoyama San'ū: The 100th Anniversary of his Birth

昭和から平成にかけて書壇に一時代を画した書家・青山杉雨(あおやまさんう 1912-1993)は、平成24年がその生誕100年に当たります。杉雨は西川寧(にしかわやすし)に師事して実作と古典研究に没頭し、作家として頂点をきわめました。「一作一面貌(いっさくいちめんぼう)」と評される多様な表情を持った作品は、国際的にも高い評価を受けています。また教育者として多くの門人を育てるかたわら、著述や講演などを通して中国書法の普及・啓蒙に尽力し、現代の書の世界に大きな影響を与え続けています。平成4年(1992)には文化勲章を受章しました。本展覧会は、杉雨が生前熱心に収集した中国の書画や文房四宝のコレクションと、杉雨自身の主要作品を一堂に公開し、わが国を代表する書家の業績を回顧しようとするものです。



©読売新聞社



第1部 青山杉雨の眼

中国書跡・中国絵画

杉雨を導いた書画の名品

1 張氏通波阮表卷

楊維禎筆(部分)
元時代・至正25年(1365)
東京国立博物館蔵
青山杉雨氏寄贈

2 霧中群峰図

髡殘
清時代・康熙2年(1663)
東京国立博物館蔵
青山杉雨氏寄贈

第2部 青山杉雨の書

代表作でたどる書の巨星の半世紀



3 萬方鮮 青山杉雨筆

昭和52年(1977) 東京国立博物館蔵 羽羽大学寄贈

4 殷文鳥獸戲畫 青山杉雨筆

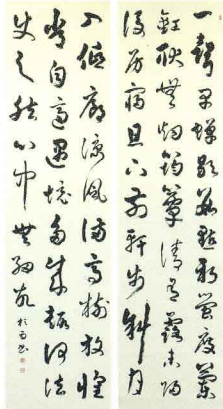
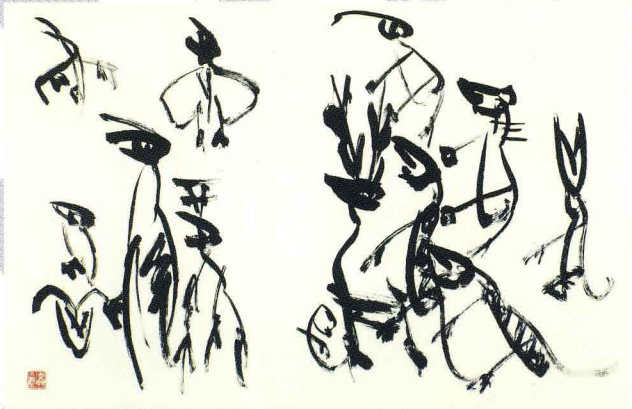
昭和44年(1969) 東京国立博物館蔵 青山慶示氏寄贈

5 白樂天・閒夕 青山杉雨筆

昭和13年(1938) 東京国立博物館蔵 青山慶示氏寄贈

6 黒白相変(部分) 青山杉雨筆

昭和63年(1988) 東京国立博物館蔵 青山慶示氏寄贈



第3部 青山杉雨の素顔

書斎を飾った文房四宝



6 鶏血石

東京国立博物館蔵

7 洮河緑石蘭亭硯

東京国立博物館蔵

観覧料(税込)	当日料金	前売料金	団体料金
一般	1,400円	1,200円	1,100円
大学生	1,100円	900円	800円
高校生	800円	600円	500円

*中学生以下無料 *団体は20名以上 *障がい者とその介護者一名は無料(入館時に障がい者手帳などをご提示ください)
*前売券は、東京国立博物館正門特別展チケット売場(開館日のみ、閉館の30分前まで)やローソンチケット(Lコード=31500、オペレーター対応=0570-000-407)ほかにて2012年5月10日(木)から7月17日(火)まで販売

お問い合わせ(ハローダイヤル)
03-5777-8600
東京国立博物館ホームページ
<http://www.tnm.jp/>

〒110-8712 東京都台東区上野公園 13-9
交通のご案内: JR上野駅公園口・鶯谷駅南口より徒歩10分、東京メトロ上野駅・根津駅、京成電鉄京成上野駅より徒歩15分

